

美濃和紙と里山のまちづくり

このプロジェクトは、日本の伝統的な祭り（祭礼）に登場する生物（植物・動物・儀礼食など）をとりあげて、人と自然との共生の知恵を学びます。また同時に、近代化とともに変化した自然環境や、そのことによって引き起こされる新たな課題を学ぶことで、伝統知と未来の社会づくりとの結節点を探り、課題解決の担い手を育てます。第9回目のワークショップでは、岐阜県美濃市でおこなわれる美濃まつりで使われる和紙をテーマに、里山の環境とまちづくりを考えます。

2022年 **11月20日** 日 10:00 ~ 15:00

会場：美濃和紙町屋 WASITA MINO (美濃市相生町 2240-2)

プログラム

第1部：学びのセッション「美濃和紙と里山」

10:00 ~ 11:30 会場：美濃和紙町屋 WASITA MINO (美濃市相生町 2240-2)

開会挨拶と趣旨説明：古澤礼太氏（中部ESD拠点事務局長、中部大学准教授）

講演：「美濃祭りの魅力」講師：豊澤正信氏（美濃市議会議員）

講演：「美濃和紙と里山のまちづくり」講師：辻晃一氏（丸重製紙企業組合代表理事）



—移動・昼休み（食事）—

11:30 ~ 13:00 道の駅 美濃にわか茶屋（岐阜県美濃市曾代 2007）

第2部：体験のセッション

13:00 ~ 14:00 会場：美濃和紙の里会館（美濃和紙の里会館：岐阜県美濃市蕨生 1851-3）

見学・紙漉き体験

14:00~14:30 移動

14:30~15:00 NIPPONIA 美濃商家町 見学

15:00 終了 ※終了後、オプションとして街歩きと里山見学（和紙の原料コウゾの木の見学）もあります。

参加申込み

QRコードからお申込みください。

WEBサイトは「中部ESD拠点協議会」で検索！

※申込締切：11月16日（水）まで



参加費

大人 500 円、中学生以下 200 円
未就学児無料（昼食代は別途必要）

■交通手段について■

複数箇所移動しますので自家用車での参加を推奨しますが、公共交通機関ご利用の方は送迎をいたします（人数制限有）。
（送迎：長良川鉄道美濃市駅—各会場間を送迎します。先着 15 名までとなりますので、送迎希望の方は早めにお申し込みください。）



お問合せ

中部ESD拠点協議会 事務局

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 中部大学国際ESD・SDGsセンター内

E-mail: office@chubu-esd.net TEL: 0568-51-7618 FAX: 0568-51-4736